

## 1. 国連教育変革サミット(9/16~19、於:国連本部)

- 新型コロナ拡大により生じた世界的な教育の危機に対応し、SDG4(教育)達成に向けた政治的意思、貢献、活動を加速化させる機会として、グテーレス事務総長の主導により開催。



冒頭挨拶を行うグテーレス事務総長

## 2. 日本の取組の発表

- 日本の教育変革の取組について、**文書による総理ステートメント**を提出するとともに、9月19日に開催された**首脳級会合において岸田総理がビデオメッセージ**※にてスピーチを実施。

岸田総理スピーチURL:<https://transformingeducationsummit.sdg4education2030.org/JapanNSC>

### 【ステートメント、ビデオメッセージの要旨】

○「人への投資」を中核とした「新しい資本主義」に基づき、教育変革や持続可能な開発のための教育(ESD)を引き続き全力で推進する。

○国内教育に関しては以下の取り組みに注力する。

- ①誰一人取り残さない教育の実現(「こども家庭庁」の設置、教育のデジタル化、奨学金制度等の拡充)
- ②教育の質の一層の向上(「学校の役割」の発揮、STEAM教育の推進、グローバル人材、デジタル化に対応したイノベーション人材の育成)

○また、国際的な教育支援にも最大限取り組む。



岸田総理によるビデオメッセージ(9月19日)

## 3. 成果文書

- 会議後の成果文書として、教育危機がもたらす影響や、より高い目的達成のための教育システムの変革等に言及した、国連事務総長による「ビジョン・ステートメント」が発出。
- 同成果文書では、「人への投資(invest in people)」に言及されるとともに、ESDの推進の重要性が確認されている。

## 4. 首脳級会合に先立つ我が国の貢献



サミットサイドイベントにおける築副大臣の開会御挨拶(9月17日、国連本部)



ブレ会合にスピーチのために出席し、各国大臣と記念撮影を行う義本次官(当時)(6月29日、ユネスコ)



アジア太平洋教育大臣会合(バンコク)における末松大臣(当時)の開会ビデオメッセージ(6月6日)